2026年11月11日

各　位

会 社 名　塩野義製薬株式会社
代表者名　代表取締役会長兼社長 CEO　手代木 功
（コード：4507　東証プライム）
問合せ先　コーポレートコミュニケーション部長
京川 吉正
（TEL.06-6202-2161）

（訂正・数値データ訂正）
「2027年３月期 第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）」の一部訂正について

2026年10月29日に開示いたしました「2027年３月期 第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）」の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データ（XBRL）にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

１．訂正の理由

「１．経営成績等の概況（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況」および「２．要約中間連結財務諸表及び主な注記（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書」に記載された内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、訂正を行うものであります。

なお、当該訂正は、当中間連結会計期間より区分掲記した「持分法適用会社からの配当金の受取額」の計算過程に誤りがあることが判明したため、関連する項目について訂正を行うものであります。

２．訂正の内容

訂正箇所は下線を付して表示しております。

（訂正前）

１．経営成績等の概況

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前中間利益の増加、減価償却費及び償却費の増加により、前年同期に比べ506億75百万円多い1,421億66百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、田辺ファーマからのエダラボン事業の承継に伴う事業譲受による支出等により、前年同期に比べ2,316億75百万円多い4,346億63百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、支払配当金の増加等により、前年同期に比べ50億71百万円多い354億31百万円の支出となりました。

これらを合わせた当中間連結会計期間の現金及び現金同等物の増減額は3,320億75百万円の減少となり、当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物の中間期末残高は、3,764億82百万円となりました。

（訂正後）

１．経営成績等の概況

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前中間利益の増加、減価償却費及び償却費の増加により、前年同期に比べ511億14百万円多い1,426億５百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、田辺ファーマからのエダラボン事業の承継に伴う事業譲受による支出等により、前年同期に比べ2,316億75百万円多い4,346億63百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、支払配当金の増加等により、前年同期に比べ50億71百万円多い354億31百万円の支出となりました。

これらを合わせた当中間連結会計期間の現金及び現金同等物の増減額は3,320億75百万円の減少となり、当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物の中間期末残高は、3,764億82百万円となりました。

（訂正前）

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	97,590	107,257
減価償却費及び償却費	10,306	41,861
減損損失及び減損損失戻入（△は益）	－	5,082
持分法による投資損益（△は益）	540	△23,087
金融収益及び金融費用	△27,048	2,699
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	6,051	△12,524
棚卸資産の増減額（△は増加）	△9,542	14,482
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△8,395	△23,274
その他	2,909	10,816
小計	72,412	123,312
利息及び配当金の受取額	34,483	3,466
持分法適用会社からの配当金の受取額	－	38,270
利息の支払額	△148	△3,870
法人所得税の支払額及び還付額（△は支払）	△15,255	△19,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,491	142,166
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△103,772	△89,714
定期預金の払戻による収入	71,919	1,455
有形固定資産の取得による支出	△7,282	△10,766
無形資産の取得による支出	△5,709	△8,925
投資の取得による支出	△70,370	△4,812
投資の売却及び償還による収入	31,005	70,621
事業譲受による支出	－	△390,757
子会社の取得による収入（△は支出）	4,414	－
持分法適用会社株式の取得による支出	△76,656	－
貸付けによる支出	△45,000	－
その他	△1,535	△1,764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,988	△434,663

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△1,915	△2,584
自己株式の取得による支出	△3	△1
配当金の支払額	△28,104	△32,355
非支配持分への配当金の支払額	△337	△490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,360	△35,431
現金及び現金同等物の為替変動による影響	926	△4,147
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△140,930	△332,075
現金及び現金同等物の期首残高	374,795	711,397
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	△2,839
現金及び現金同等物の中間期末残高	233,864	376,482

（訂正後）

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	97,590	107,257
減価償却費及び償却費	10,306	41,861
減損損失及び減損損失戻入（△は益）	－	5,082
持分法による投資損益（△は益）	540	△23,087
金融収益及び金融費用	△27,048	2,699
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	6,051	△12,524
棚卸資産の増減額（△は増加）	△9,542	14,482
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△8,395	△23,274
その他	2,909	10,816
小計	72,412	123,312
利息及び配当金の受取額	34,483	10,983
持分法適用会社からの配当金の受取額	－	31,192
利息の支払額	△148	△3,870
法人所得税の支払額及び還付額（△は支払）	△15,255	△19,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,491	142,605
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△103,772	△89,714
定期預金の払戻による収入	71,919	1,455
有形固定資産の取得による支出	△7,282	△10,766
無形資産の取得による支出	△5,709	△8,925
投資の取得による支出	△70,370	△4,812
投資の売却及び償還による収入	31,005	70,621
事業譲受による支出	－	△390,757
子会社の取得による収入（△は支出）	4,414	－
持分法適用会社株式の取得による支出	△76,656	－
貸付けによる支出	△45,000	－
その他	△1,535	△1,764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,988	△434,663

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△1,915	△2,584
自己株式の取得による支出	△3	△1
配当金の支払額	△28,104	△32,355
非支配持分への配当金の支払額	△337	△490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,360	△35,431
現金及び現金同等物の為替変動による影響	926	△4,586
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△140,930	△332,075
現金及び現金同等物の期首残高	374,795	711,397
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	△2,839
現金及び現金同等物の中間期末残高	233,864	376,482

以　上